

申請必要書類について（随時申請）

必ず内容を確認のうえ、各書類をご用意ください。

申請受付期間：随時

年4回の認定予定日を設けて書類審査および承認を行います。

| 申請書類受付期間 | 認定予定日 |
|--------------|---------------|
| 6月16日-8月31日 | 12月1日もしくは1月1日 |
| 9月1日-12月15日 | 4月1日 |
| 12月16日-3月15日 | 7月1日 |
| 3月16日-6月15日 | 10月1日 |

申請書類送付先：〒112-0002 東京都文京区小石川 2-22-2 和順ビル 2階
一般社団法人日本糖尿病学会

- ※ 送付の際、封筒には「(特例)研修指導医申請書【随時】在中」と記載してください
- ※ 事務局への持参はご遠慮ください

【申請必要書類】

- 研修指導医認定申請書（または特例研修指導医申請書）
- 履歴書
- 業績目録
- 症例記録
- 糖尿病患者教育活動に関する報告書

入力可能なPDFファイルは **Adobe Acrobat Reader DC** で作成ください

最新の Adobe Acrobat Reader DC は下記ページより無償でインストールできます

▶ <http://get.adobe.com/jp/reader/>

※ ダウンロードの際、オプション(拡張機能等)は不要です

※ Adobe Acrobat Reader DC 以外の操作では入力・印字に不具合が発生します

a. 研修指導医認定申請書（または特例研修指導医申請書）

- ・ PDF に直接入力可能です。
- ・ 申請者印を所定欄に必ず押印してください。
- ・ 勤務先には申請時の勤務先を記載してください。糖尿病学会の会員情報と異なる場合は、糖尿病学会 MyPage から必ず変更を行ってください。

b. 履歴書

- ・ PDF に直接入力可能です。
- ・ 申請者印を所定欄に必ず押印してください。
- ・ 勤務先には申請時の勤務先を記載してください。

c. 業績目録

- ・ PDF に直接入力可能です。
- ・ 申請者印を所定欄に必ず押印してください。
- ・ 発表は一般演題・誌上発表・ポスターセッションとします。
- ・ 学会発表にはプログラムと抄録のコピー、論文発表には別刷り（コピーも可）を添付してください。
- ・ 2020年12月6日に業績提出に関して規則改訂を行いました。以下のとおりです。
 - ※ 特定の薬剤・器機の有用性・安全性などに関する**演題発表**は提出することができます。
 - ※ 同じ症例を使った発表は異なった集会で発表しても同一発表としますが、**学会発表と論文が同一内容であっても別の業績として提出することができます。**

▶ **専門医取得後の業績3編以上を記載してください。論文もしくは学位が必要です。**

※ 例：発表3編+学位（合計3編+学位） / 発表2編+論文1編（合計3編）

▶ **学会発表等の業績を糖尿病専門医取得前のもも含めて申請する場合は、業績目録（1）には糖尿病臨床に関わる筆頭者としての学会発表を、業績目録（2）には糖尿病臨床に関わる筆頭著者（first author）として発表した論文を、合計5編記載してください。5編中1編は論文発表であることが必須条件です。**

▶ **特例研修指導医申請の場合は、上記より2編以上を記載してください。**

業績目録（1）

糖尿病臨床に関わる筆頭者（専門医取得後の発表は、筆頭発表者に対して主たる指導者として指導をした学会発表も可）を記載してください。

※ 筆頭発表者（医師）に対して主たる指導者として指導をした学会発表を記載する場合には、必ず「筆頭発表者を指導したことの証明（様式 No.1）」を添付してください。（専門医取得後に筆頭発表者に対して主たる指導者として指導した学会発表は、Second Author もしくは Last Author であることを原則とします）

学会発表は【専門医制度規則施行細則 第5条】の規定を確認のうえ記載してください。

業績目録 (2)

筆頭著者 (first author) として発表した論文を記載してください。

論文は【専門医制度規則施行細則 第 5 条】の規定および 業績論文 をご確認のうえ記載してください。

業績目録 (3)

学位 (医学博士またはそれに相当するもの) を有している方のみ提出してください。学位 (医学博士またはそれに相当するもの) を有していることを証明する「学位記の写し」を必ず添付してください。

d. 症例記録

- ・ PDF に直接入力可能です。
- ・ Adobe Acrobat Reader DC 以外での操作で、不具合が発生する可能性があります。
- ・ 申請者印を所定欄に必ず押印してください。
- ・ 症例記録は、主治医として経験した入院症例 ([内科 : 10 症例](#)、[小児科 : 5 症例](#)) を提出してください。
- ・ 症例要件を分類して詳述し、要件は重複しないようにしてください。
- ・ **内科**では、申請に必要な症例要件のうち、以下 3 つは提出必須です。
 - ① 全身麻酔で行った手術症例 (インスリン治療を要した症例)
 - ② 心筋梗塞、脳卒中、多発外傷などの急性期における糖尿病管理症例
 - ③ インスリン依存状態にある 1 型糖尿病症例
- ・ 症例記録の作成についての詳細は、「g_【必読】症例記録に関する注意事項 (研修指導医申請用).pdf」を必ず確認してください。

e. 糖尿病患者教育活動に関する報告書

- ・ PDF に直接入力可能です。
- ・ 履歴書に記載の活動内容と同一で問題ありません。
- ・ 糖尿病患者教育に関する活動内容を客観的に示す資料を添付のうえ提出してください。
例 : 申請者名の記載がある 院内掲示物/スケジュール表/使用しているスライド 等
- ・ 同じ項目を複数回もしくは異なる項目を複数種類提出してください。詳細は、[日本糖尿病学会専門医制度規則解説](#) を参照ください。

その他

- ・ 申請書類に不備があった場合などに、糖尿病学会会員情報にご登録のメールアドレスもしくは履歴書記載のメールアドレスへご連絡する場合がございます。

- 申請書類は、結果にかかわらず返却いたしません。返却希望の場合は、申請書類提出の際、返却用封筒（角形 2 号、710 円分の切手：簡易書留代 を貼り、宛先を明記）を同封してください。
- 照会・修正が入る場合があるため、各書類のデータは必ず PC 等に保存し、削除しないようにお願いします。

研修指導医申請についてのお問い合わせは、日本糖尿病学会事務局：専門医担当までご連絡ください。
学会 HP の問合せフォームからは「専門医、指導医、教育施設、研修についてのお問合せ」を選択してください。